

# 日中七団体と朝韓の友人招き

## 東京総会が建国60周年祝賀宴

東京華僑総会は去る九益を守るため身を挺して月二十八日晚、「維新號」支援下さった日本の友人銀座新館」に日中友好七のみなさま並びに闘いを団体および朝鮮総聯、大共にしてきた在日朝鮮、韓国民団の代表らをお招きし、共に心からの感謝の気持ちをお祝いし、共に中華人民共和国建国60周年を祝った。

これには中国大使館よためである、と述べ、友許澤友参事官兼総領事人各位の来場に歓迎と感も招かれて出席した。謝の意を表した。

主催者を代表して挨拶 廖会長は更に、改革開に立った廖雅彦会長は、放以来の在日華僑社会の新中国建国のため尊い命大きな変化と七十万人とを捧げ、大きな井戸を掘いられる在日華僑華人のった偉大な先人たちに感うち、新華僑がおよそ六謝と敬意を捧げる、と語十五万人を占めるといわったのち、今宵祝宴を設れる現状について紹介てみなさまをお招きし、日本と朝・韓の友人たのは、六十年に亘ってのみなさまが引き続き私中日友好のため、また私たちが在日華僑華人に対し

待祝宴の司会を務め、当日方がたがい打ち解け日出席の来賓各位と東京た雰囲気の中で歓談し、華僑総会の顧問、正副会長、常務理事ら全員を紹介した。

開宴に臨み、日本新華僑華人会の許革会長助理が乾杯の音頭をとった。招待祝宴はなごやかで友好ムードに溢れ、主客

の加藤絃一会長(衆院議員)、日中友好議員連盟の近藤昭一、竹下巨兩衆院議員がそれぞれ挨拶を述べ、新中国建国60周年に祝意を表し、こもこも日中友好交流についての思いを語るとともに、今後も東京華僑総会ならびに在日華僑との友好交流関係を一層深めていきたい、と表明した。

招待祝宴の閉会にあたり、韓慶愈常務理事が主催者を代表して閉会の挨拶を述べ、来賓各位の出席に心からの謝意を表した。

許総領事を除く当日出席の来賓は次の諸氏。

▽(株)日中友好協会 加藤絃一会長、村岡久平理

事長、高野倉和央事務局長、▽(株)日中協会 白西紳一郎理事長、藤田誠史評議員、▽(財)日中友好会館 谷野作太郎会長代

行、吉川順一常務理事、▽日中友好議員連盟 近藤昭一、竹下巨、▽日中文化交流協会 中野暁事務局長、▽日本国際貿易促進協会 片寄浩紀専務理事、欄京子編集部次長、▽(財)日中経済協会 畠山忠久事業開発部長、伊藤智事業部主査、▽朝鮮総聯中央 南昇祐副議長、徐忠彦国際統一局長、▽大韓国民団中央 丁榮哲文教局長、裴哲恩同副局長、▽横浜華僑総会 任政光会長、謝成発副会長、▽日本新華僑華人会 許革会長 助理、賀乃和、顔安、李拡建各副会長、高鵬事務局

常務次長



国慶招待宴で友好団体代表と歓談する廖会長(右2)

▽(株)日中友好協会 加藤絃一会長、村岡久平理 常務次長